

ルビオモノコートオイルプラス 2C

1 回塗りの 1 回仕上げで木材の着色、保護する製品

オイルプラス2Cは、VOC（揮発性有機化合物）及び溶剤を全く含まない最新世代の植物性自然オイル塗料で、木材の着色と保護が1回塗りで仕上がります。通行量の多い場所に最適で、全ての屋内用木製品の表面（床、壁、家具、カウンター、テーブル面、階段等）及びあらゆる樹種や材種（硬材、ベニヤ、中質繊維板等）に塗布が可能です。オイルプラスAとオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）を組み合わせることで素早い乾燥と養生時間の短縮だけでなく、最大の保護能力を発揮するため、セットでご使用ください。

また、オイルプラス2Cで既に塗装された木材表面の補修やメンテナンスにもお使いいただけます。



製品情報

・独自の特徴

- ・ 着色と保護を1回塗り1回仕上げで実現
- ・ 色を混ぜ合わせることでできる無限の可能性
- ・ 木材本来の外観と手触りを向上
- ・ 環境に優しい：VOC 0%
- ・ 水や溶剤を含まない
- ・ メンテナンスが簡単
- ・ 重なりや塗り始めの跡が残らない
- ・ 高耐久性の保護
- ・ 最小限の使用量：39～65 m²/L（オイルプラスA：30～50 m²/L）
- ・ ほぼ全ての種類の木および材種（硬材、ベニヤ、中質繊維板等）に塗布が可能
- ・ あらゆる内装用木製品の表面（床、壁、家具、カウンター、テーブル面、階段、等）に塗布が可能

乾燥時間	12～24時間 ※2Cの場合
硬化時間	5日間（2日間で80%） ※2Cの場合
塗布についての情報	全ての縦木面および横木面（床、テーブル面、家具、バスルーム、キッチン、階段等）
使用量	39～65m ² /L* ※2Cの場合
作業温度	8～30℃
湿度適用範囲	35%～60%
木材水分量（含水率）	8%～12%
クリーニング	最短2日後：ドライクリーニング（掃除機でのクリーニング） 最短5日後：サーフェイスクエア、またはユニバーサルソープを用いてのクリーニング
長所	優れた耐摩耗性、耐水性、耐熱性

備考	オイルプラス 2Cは、主材Aおよび速乾保護能力強化剤（オイルプラスB）を混ぜた後、最長4～6時間使用可能。 ※混合後、翌日へ持ち越し不可
保管	+5℃～+30℃ 製品は最大36ヶ月保存可能 乾燥した環境で、購入時の容器のまま保管
廃棄	空容器は本製品を使用する地域の条例に従って処分

・技術的特徴

オイルプラス 2C 主材 (A)

- ・ 20℃での物理的状態：液体
- ・ 匂い：油臭
- ・ 比重：> 0.9kg/L
- ・ 引火点：> 100℃
- ・ 発火点：>200℃
- ・ VOC（揮発性有機化合物）含有量：0g/L（0%）

オイルプラスB（速乾保護能力強化剤）

- ・ 20℃での物理的状態：液体
- ・ 色：透明
- ・ 匂い：なし
- ・ 引火点：>160℃（クローズドカップ）
- ・ 発火点：>200℃
- ・ VOC（揮発性有機化合物）含有量：0g/L（0%）

・販売サイズ

		使用量の標準的目安
ルビオモノコート オイルプラス 2C オイルプラスA	6ml	サンプル
	20ml	サンプル及び メンテナンス、タッチアップ用
	100ml	3～5㎡（メンテナンス用）
	5L（※ピュアのみ）	150～250㎡
ルビオモノコート オイルプラス 2C（A+B）	130ml：オイルプラスA 100ml ＋オイルプラスB 30ml	3.9～6.5㎡
	390ml：オイルプラスA 300ml ＋オイルプラスB 90ml	11.7～19.5 ㎡
	1.3L：オイルプラスA 1L ＋オイルプラスB 0.3L	39～65㎡
ルビオモノコートオイルプラスB （※必ず主材と混合してご使用ください）	30ml	
	300ml	

これらの使用量は標準的な目安です。木材の種類、研磨の具合、および下地処理の方法によって仕上がりが異なります。正確な使用量が把握できるよう毎回サンプルを作成されることをおすすめします。

6mlサンプル

スタンダード色の中でも人気色を取り揃えております。販売カラーにつきましては、オンラインショップをご覧ください、一度お問い合わせください。

390ml缶

こちらの規格は、販売カラーを限定しています。オンラインショップをご確認いただくか、一度お問い合わせください。

5L缶

継続してご使用されるお客様向けに、ピュア以外も5Lを特注で販売可能です。お取り寄せにはお時間がかかりますので、一度ご相談下さい。

20ml,100mlボトル

タッチアップ、もしくはメンテナンスオイル2ミックスと合わせて使用する際にご購入いただけます。

・ 認証



塗装についての情報

・ 塗装前の下準備

オイルプラス2C（主剤A+速乾保護能力強化剤B）の塗装前の下準備としてのサンディングについては、使用用途によりその番手と仕上がりがやや異なりますので、下記表をご参考ください。

なお、その番手と仕上がりは目安となりますので、実際に塗装される基材に試し塗りを行い、ご確認をお願いします。

用途	無色/着色の別	お勧めするサンディング用材の番手目安	表面の仕上がり
家具・建具 その他木工製品	無色（ピュア/クリアー）	#180	やや滑らかで、薄目の仕上がりとなります
	着色	#120～#180	やや粗めで、濃い目の仕上がりとなります
フローリング	無色（ピュア/クリアー）	#180	やや滑らかで、薄目の仕上がりとなります
	着色	#120～#180	やや粗めで、濃い目の仕上がりとなります

- 一般的に流通している木工用サンディング用材（サンディングペーパーなど）の番手は、#40、#60、#80、#100、#120、#150、#180、#240、#320、#400の10種類となります。番手の数字が少ないほど目が粗くなり、多いほど細くなります。
- 無色（ピュア/クリアー）の塗装は上記票の番手が適していますが、着色の塗装の場合は、それより一段程度落とした粗い番手を使用することで、より色が浸透し濃い仕上がりとなります。

・ 床面への使用方法

ステップ1. 木工用サンドペーパー#180で木材表面をキズがなくなるまで研磨します。

ステップ2. 全体に掃除機をかけ、残っているホコリや木くずをクリーナー（ロウウッドクリーナー）で取り除きます。その後、表面が完全に乾くまで待ちます（詳細は、クリーナーのテクニカルデータシートをご参照ください）。

ステップ3. オイルプラスAを均一になるまでかき混ぜます。オイルプラスAとオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）の2つの液を約10：3の割合で（1L：0.3L、300ml：90ml、100ml：30ml）1～2分間入念に攪拌します。

ステップ4. 少量のオイルプラス2Cを垂らし、ページの塗装パッドで塗り広げます。5～10m²ずつ作業を行なってください。

※必要に応じて、オイルプラス2Cを追加で垂らして作業してください。

ステップ5. 5～10分間乾燥させてから、余分なオイルをウェスで全て拭き取ります。その後、24時間乾燥させます。

・家具、階段、カウンターへの使用方法

ステップ1. 木工用サンドペーパー#180で木材表面をキズがなくなるまで研磨します。

ステップ2. 全体に掃除機をかけ、残っているホコリや木くずをクリーナー（ロウウッドクリーナー）で取り除きます。その後、表面が完全に乾くまで待ちます（詳細は、クリーナーのテクニカルデータシートをご参照ください）。

ステップ3. オイルプラスAを均一になるまでかき混ぜます。オイルプラスAとオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）の2つの液を約10：3の割合で（1L：0.3L、300ml：90ml、100ml：30ml）1～2分間入念に攪拌します。

ステップ4. 少量のオイルプラス2Cを垂らし、ベージュの塗装パッドで塗り広げます。

※必要に応じて、オイルプラス2Cを追加で垂らして作業してください。

ステップ5. 製品が吸収されるまで5～10分待ちます。その後、余分なオイルをウエスで全て拭き取ります。その後、24時間乾燥させます。

・補修および改修時の使用方法

オイルプラス2Cで処理を施した面に摩耗がみられる場合や色の補修が必要な場合は、初めに塗装したオイルプラス2Cの色でメンテナンスを行います。

ステップ1. シミが見られる場合は、まずはサーフェイスクエアでシミが除去できるかどうかお試しください。除去できない場合、タンニンリムーバーを使用し木材表面のシミが消えるまで作業を繰り返してください。詳細は、サーフェイスクエア及びタンニンリムーバーのテクニカルデータシート（TDS）をご参照ください。

※木製品の損傷がひどい、または補修がなされていない場合は、まずその木製品の仕上げを行った際に使用したものと同一細かさのサンドペーパーで表面を研磨してください。なお、必要に応じて専門家にご相談ください。

ステップ2. 濡れた布またはモップときれいな水を用いて溶けた汚れを取り除き、表面を十分に乾燥させます（室温20℃の換気が十分な室内の場合は30分前後）。

ステップ3. オイルプラスAを均一になるまでかき混ぜます。オイルプラスAとオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）の2つの液を約10：3の割合で1～2分間入念に攪拌します。

ステップ4. 少量のオイルプラス2Cを垂らし、ベージュの塗装パッドで塗り広げます。

※必要に応じて、オイルプラス2Cを追加で垂らして作業してください。

ステップ5. 製品が吸収されるまで5～10分待ちます。余分なオイルをウエスで全て拭き取ります。その後、24時間乾燥させます。

・使用上の注意

- ・ 本製品は希釈しないでください。
- ・ 塗布前に製品をよくかき混ぜます。
- ・ 一つの場所で複数の容器をお使いになる場合は、それぞれの状態が均一になるように混ぜてください。
- ・ 塗布後、表面に少し光沢が出る場合があります。この光沢は、ユニバーサルソープまたはサーフェイスクエアで2～3回クリーニングを行うと落ち着きます。
- ・ より強い発色をご希望の場合は、クリーナーの代わりにウッドブレップをご使用ください。詳細につきましては、ウッドブレップのテクニカルデータシート（TDS）をご参照ください。
- ・ 木材表面がきめ細かく滑らかであるほど、木材に浸透するオイルの量が少なく、表面の着色が薄くなります。
- ・ ルビオモノコート社のオイルは環境に優しい原料で作られていますが、特定の成分にアレルギーをお持ちの方もいらっしゃいます。そのため、オイルプラス2Cを塗布する際は、皮膚の保護のため手袋を着用してください。
- ・ オイルプラス2Cを塗布した木材表面の上からウレタン塗料を塗装することは不可能です。



注意

アマニ油は自然製品であり、自然に発火するものではありません。しかし、オイルが付着した布は酸化により熱を蓄積し、自然発火を招く恐れがあります。使用した布は間を置かず、すぐに水に浸してから処分してください。

・ ツール



詳細はパッケージおよび安全データシート（SDS）をご確認ください。

屋内用および屋外用木材の保護・着色製品の全ラインナップにつきましては、<https://www.nissin-ex.co.jp/rubiomonocoat/> に掲載している製品カタログをご覧ください。

免責事項：選定された用途に本製品が適しているか否かについて、独自にテストを行い判定する責任はユーザーが有します。株式会社ニッシンイクスは、本製品の使用により生じた損害に対し一切の責任を負いかねます。また、本製品の品質とは関連のない原因による意に満たない結果に対し一切の責任を負いかねます。

テクニカルデータシート（TDS）発行日：2018/6/19

製品をお使いになる前に製品安全シート（SDS）をご確認ください。

こちらのテクニカルデータシートは、ルビオモノコート社が発行するテクニカルデータシートを元に作成しています。ルビオモノコート社が発行するものとは異なりますのでご了承ください。



Rubio[®] MONOCOAT

お問い合わせ先

株式会社ニッシンイクス
ルビオモノコート事業グループ
rubiomonocoat@nissin-ex.co.jp

TEL：0834-36-1700

FAX：0834-36-1711

<https://www.nissin-ex.co.jp/rubiomonocoat/>